

教員会議(1805)・研究科委員会(514回)議事要録

日時：平成30年9月12日(水)13時35分～14時30分  
14時55分～17時30分

場所：人間発達文化学類大会議室

議事に先立ち、在外研究から帰国した渡邊晃一教員から挨拶があった。

【確認事項】

「教員会議(第1804回)・研究科委員会(第513回)」の議事要録(案)について、確認された。

教員会議

【審議事項】

1. 人事について：

(1) 教員の休職期間満了による退職について

学類長から、西内教員が8月29日で休職の期間満了となり、復帰の見込みがないことから退職願が提出され、人事委員会で承認したのと報告があり承認された。

なお、手続き上教育研究評議会には退職日の関係があるため報告済みであるとの付言があった。

(2) 今後の人事計画について(資)

学類長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(3) 平成31年度特任教員について(資)

学類長から、標記について資料に基づき説明提案があった。社会科教育の教職員大学院特任教員及び専任教員の配置について質問があった。学類長から配置については、所属コースの意向を聴取しておりACの対応を含め検討したとの回答があった後、中村(恵)評議員から教職大学院の研究者教員・実務家教員の配置ルールについて説明があり、承認された。次いで、学類長から教育研究院会議の承認を得てからの対応となるとの付言があった。

2. 人事委員会：

(1) 学類長候補適任者の選考について(資)

学類長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

3. 教務委：

(1) 平成30年度9月卒業者の認定について(資 - 回収)

牧田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、資料を一部修正のうえ承認された。

(2) 平成30年度非常勤講師計画の変更について(資)

牧田委員長から、標記について資料に基づき変更点について説明提案があり、承認された。

(3) 平成30年度学類研究生(後期)の受け入れについて(資)

牧田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(4) 平成30年度科目等履修生(後期)の受け入れについて(資)

牧田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(5) 指定保育士養成施設の変更に伴う申請書について(資)

原野委員から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

4. 入試委：

(1) 平成31年度編入学および学士入学試験の合否判定基準(案)について(資 - 回収)

鍵和田委員から、標記について資料及び口頭で説明提案があり、承認された。

(2) 平成31年度一般入試学生募集要項・私費外国人留学生入試学生募集要項(案)について(資)

川田委員から、標記について資料に基づき大きな変更点を中心に説明提案があった。学類長か

ら後期日程の合格者の所属時期について、外部から問い合わせがあったので確認願いたいとの発言があり、井實将来計画検討委員長から本年5月9日開催の教員会議で入学時に決定することを確認しているとの発言の後、文言については、将来計画検討委と教務委で相談することとなり、承認された。

#### 【報告事項】

1 - 1 . 教育研究評議会：第 305 回(7/17) 資料：「教職員専用総合案内を参照」

( 報告事項 )

( 1 ) 新たな教員評価マニュアルについて

( 2 ) 教育改革の進展について

( 3 ) 平成 30 年度監事監査計画について

1 - 2 . 教育研究評議会：第 306 回(8/21) 資料：「教職員専用総合案内を参照」

( 審議事項 )

( 1 ) 平成 33 年度入試改革に向けた取り組みについて

( 報告事項 )

( 1 ) 教員人事について

( 2 ) 福島市と福島大学農学群食農学類（仮称）との連携協力に関する基本協定について

( 3 ) 伊達市と福島大学農学群食農学類（仮称）との連携協力に関する基本協定について

( 4 ) 平成 30 年度科学研究費助成事業採択状況について

( 5 ) 平成 31 年度概算要求について

( 6 ) 学生募集促進等のための「学類長裁量経費」の追加配分について

( 7 ) 金沢大学自然科学研究科と環境放射能研究所との連携に関する協定の締結について

1 - 3 . 教育研究評議会：第 307 回(9/4)

( 審議事項 )

( 1 ) 教育改革について（資）

( 2 ) 平成33年度入試改革に向けた取り組みについて(継続審議)(意見聴取)（資 - 回収）

( 報告事項 ) 資料：「教職員専用総合案内を参照」

( 1 ) 全学委員会の見直しについて

( 2 ) 就業規則の一部改正について

( 3 ) 平成 31 年度概算要求額の伝達等について

2 - 1 . 運営会議：第 111 回(7/24) 資料：「教職員専用総合案内を参照

( 1 ) 高校訪問第二波（県外高校訪問）の見直しについて

( 2 ) 福島市産官学連携プラットフォーム構築と包括的な連携に関する協定の締結について

( 3 ) その他

6月の電気・ガス・水道の使用量について

2 - 2 . 運営会議：第 112 回(8/28) 資料：「教職員専用総合案内を参照」

( 1 ) 各学類教員会議のペーパーレス化について

( 2 ) 環境報告書 2018（案）について

( 3 ) 平成 30 年度内部監査基本計画について

( 4 ) オープンキャンパス 2018 について

( 5 ) その他

平成 30 年度高等学校と福島大学との研究協議会について

高校訪問第二波（県外高校訪問）について

7月の電気・ガス・水道の使用量について

3 . 教務委：

( 1 ) 学生の異動（休・退学）について

牧田委員長から、休学 1 名、退学 2 名について報告があったが、うち退学 1 名は授業料未納の

ため納入状況により除籍または退学になるとの説明があり、授業料を納入した場合退学を認めることし、了承された。

4．学生生活委：

(1) 成績不振学生調査結果について(資)

高木委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

5．広報・情報管理委：

(1) 2018 オープンキャンパスについて

千葉(桂)委員長から、標記について参加状況等の報告及び協力への謝意があり、了承された。

(2) 2018 秋のオープンキャンパスについて

千葉(桂)委員長から、標記の企画内容について説明報告があり、了承された。

6．将来計画検討委：

(1) 学類改革について(中間報告)(資)

井實委員長から、標記について資料に基づき説明提案があった。非常勤講師の削減について人事凍結の経緯等から質疑があり、井實委員長から免許や資格に関わる科目等で、欠けることが出来ない科目は非常勤として要請する。また、「原則として留意」としており、今後、精選し出されたものは各事情により検討したいとの回答があった。その後、中村(恵)評議員から教育研究評議会でも意見がだされており厳しい状況であるため、必要理由を明確にしてほしいとの発言があった。また、選択必修、専門科目と教員ノルマと隔年開講、キャップ制、教職登録の時期、教員養成実地指導講師、教職員大学院配置教員の負担、再課程認定科目、旧カリキュラム等について意見が出され、井實委員長から一時調査したファイルを加工し、コース世話人に送付するので、修正のうえ回答願いたいとの発言あり、了承された。

7．学類長：

(1) 新たな教員評価マニュアルについて(資)

学類長から、標記について資料に基づき説明提案があった。その後、自己申告欄について質疑があり、提出締切を10月10日、中田(文)教員に提出願いたいとの発言があり、了承された。

(2) 教員の外国出張及び海外研修について

学類長から、以下について学類人事委員会で承認したとの報告があり、了承された。

外国出張	生島 浩	30. 8. 8 ~ 8.10	オーストラリア	科研費
"	高田 英和	30. 8.27 ~ 9.15	イギリス	科研費
"	中村 洋介	30. 9. 3 ~ 9. 7	フィンランド	研究費
"	内田千代子	30. 9.26 ~10. 8	アメリカ	科研費
"	佐久間康之	30.10.26 ~10.31	カナダ	科研費
"	高木 修一	30.10.17 ~10.21	中国	科研費
海外研修	蓮沼 徹也	30. 9.30 ~10.21	アルゼンチン	日本オリンピック委員会

研究科委員会

【審議事項】

1．教務委：

(1) 平成30年度大学院研究生(後期)の受け入れについて(資)

牧田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、資料を一部修正のうえ承認された。

2．研究科長：

(1) 入学者選抜における出願資格個別審査に関する申し合わせについて(資)

学類長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

【報告事項】

1．教務委：

(1) 学生の異動(休・退学)について

牧田委員長から、休学者1名について報告があり、了承された。

(アナウンス)

平成31年度授業計画について(教務委)

非常勤講師計画及び教員養成実地指導講師の提出締切を11月30日とすること、学類開講科目及び大学院学科課程表等は日程が見通せないのので、追って連絡するとのアナウンスがあった。

平成31年度大学院人間発達文化研究科の出願資格個別審査について(入試委)

1名の申請があったので、後日委員会を開催し、結果は後日報告するとのアナウンスがあった。

平成31年度研究専念期間制度適用者の募集について(学類長)

学類長から研究専念期間制度適用者の希望があれば9月末日までに申し出るようアナウンスがあった。

平成31年度内地派遣研究員の募集について(学類長)

学類長から内地派遣研究員の希望があれば9月末日までに申し出るようアナウンスがあった。

次回の教員会議を、9月26日(水)14:30から開催することとした。